

Rotary



国際ロータリー
第2620地区

御殿場
ロータリー
クラブ

週報



御殿場
ロータリークラブ
モバイルサイト

<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

第2658回 例会プログラム

- 例会 場 / 東山荘講堂
- 開会 点 鐘 / 12:30
- ロータリーソング / 我らの生業
- 内 容 / クラブ創立55周年記念例会
「米山梅吉・はる夫妻とつながる若き日の思い出」
朝日小学校お話の会

会 員 慶 事

- 会員誕生日 / 6月11日 勝又 厚君
- 夫人誕生日 / 6月10日 内海 宣彦君 ご夫人 良様
6月11日 菅沼 良将君 ご夫人 亜沙美様
- 結婚記念日 / 6月12日 久保田勇輝君 ススギ様 ご夫妻
- 皆 出 席 / 6月7日 勝又 淳君(ロータリー歴4年)
6月7日 長田 崇君(ロータリー歴4年)

会 長 挨拶

橋 本 喜 市



6月になりました。本年度も残すところ一か月になりましたが、今月は5回の例会、加えて55周年記念例会もあります。気を抜かないで最後まで走り切りたいと思います。

2019-2020年度、勝又博文会長より「御殿場クラブビジョンの策定のための諮問委員会の設立、運営」を委嘱され、それを受けて「ビジョンチーム」が設立されて以来、コロナ禍の影響で3年間なかなか例会が開催されず、開催されても全員でのクラブフォーラムの開催も難しく、根上研修リーダーにおかれましても、イライラを募らせていられたのではないのでしょうか。

本日の例会では、ビジョンチームからの「クラブビジョン案」を皆様にお諮りし、「クラブビジョン策定」に至る内容になると思いますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

また、次週はクラブ創立55周年記念例会を行います。まだまだコロナ禍でありますので、安心・安全を考慮し、地区関係はもとより近隣クラブには趣旨だけをお伝えし、残念ながらお招きはいたしません。通常例会の形で行います。もちろん祝宴も行いませんが、全員の出席をお願いします。



会長挨拶用
QRコード

6/2の出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の確定出席率
55名	50名	42名	84%	100%

欠席者(8名)

※やむを得ず欠席される方は、午前9時50分までにご連絡下さい。



司 会
勝亦敦志君



出席報告
菅沼良将君



幹事報告
渋谷 一君



皆出席
石川又英君



皆出席
勝又博文君



皆出席
山内強嗣君



SERVE TO CHANGE LIVES

奉仕しよう

みんなの人生を豊かにするために

次 回
6月16日の
例 会

- ★名鉄菜館
- ★12:30点鐘
- ★一泊例会を変更して「会員親睦例会」
親睦活動委員会

クラブビジョン策定

根上 眞一 君



当クラブビジョンについて、取りまとめの結果を本日報告するとともに、会員皆さんの賛同をもって正式に策定することとします。

まずはこれまでの経緯を説明します。2019-2020 勝又博文年度に会長より研修リーダーを拝命しました。当初1年間の予定でしたが、当時の安間ガバナー補佐よりビジョン作成の厳命もあり、3年に渡るビジョン策定の依頼を受けました。ロータリーの辞書にはノーという言葉はありません。稲葉博之君をはじめ副リーダーに豊山徹也君、補佐に長島和彦君に協力頂き、6つのグループを作りました。親睦(勝又 厚君)、高潔性(豊山徹也君)、多様性(豊山 篤君)、奉仕(神谷高義君)、リーダーシップ(渋谷 一君)、地域連携とクラブ運営(勝又博文君)とグループ分けし、各リーダーのもと会員皆さんに協力頂きました。適材適所の人選であり、良いリーダー達にお願いできました。また事務局の滝口さん、遠藤さん達にもよく手伝って頂きました。

ビジョン作りが一番大切なことは、作文ではなく、会員全員の意見を集約したものでなくてはなりません。そのため何度もアンケートを実施し、意見を募りました。大変な作業になったのは事実です。目的のために一生懸命取り組み、ようやく本日を迎えられました。

アンケートの結果、多くのことが分かりました。特に、会員皆さんは「例会、出席、親睦」をとっても重要視しています。例会に出席し、親睦を図り、

情報を交換すること。幅広い人脈を構築でき、多くの経営者の友人ができること。これらはとても大切です。そして会を持続させるためには礼節を重んじ、過度の慈善行動はしないことです。奉仕という面では職業奉仕が根幹をなし、社会奉仕は適宜、自分たちのできることを少しずつ行うことが大切です。地域連携ももちろん大事です。御殿場・小山に根付いている連携をこれからも大事にしなければなりません。伝統もしっかりです。アンケートのなかで、当クラブはガラパゴスでも良い、つまり独自性を貫いた方が良い、という意見もありました。運営も良好で、東山荘の環境と食事はとても良く、皆さん気に入っているとのこと。会員満足度は90%以上でした。

他に、ビジョンは簡潔が良いとの意見に対し、具体性がなければならない、という2つの相反する意見がありました。そこで第1部は簡潔、第2部は具体的、と2部制にしました。各リーダーは各組織のなかで多々検討し、土台作りに奔走しましたが、報告書を取りまとめた段階でコロナ禍により討議を深められなかったのは残念です。しかし、そのなかでも各リーダーの協力により今日に至りました。本日、皆さんに第1部のクラブビジョンマークと第2部の具体的資料を配布しました。6人のリーダーによる報告をもって本例会に諮ります。

(会長による諮問に満場一致で承認)

配布資料の内容にて、クラブビジョンとして決定します。今後、各行動指針を具体的に行動していかなければなりません。次期研修リーダーは豊山徹也君です。新リーダーのもと、ぜひ英知を結集し、当クラブのさらなる発展を実現させましょう。



地域連携及び
クラブ運営
勝又博文君

親睦
勝又 厚君代理
長谷川雅也君

高潔性
豊山徹也君

多様性
豊山 篤君

奉仕
神谷高義君

リーダーシップ
渋谷 一君